

香川県高齢者生活協同組合 2024年 第229号 (9・10月号)

ひだまり

 ひだまり生協

香川県高齢者生活協同組合

〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1 TEL 087-899-6311
http://www.kagawa-koureikyuu.org FAX 087-899-6312



今月のお知らせ

- 福祉事業部
- PickUp ひだまり人
- ひだまりの Wa!!(新企画)
- さぬき満月まつり
- 健康のページ
- エッセイ(第14回)
- 9・10月の予定

通常総代会 & 交流会

さる6月23日(日)、丸亀町レッツホールにて「第26回通常総代会」が開催されました。

すべての議案が全会一致で承認されたことは前号で報告した通りですが、今回の総代会には平井卓也衆院議員をはじめ、古川恭造高松丸亀町商店街振興組合常務理事、池田豊人香川県知事も多用のなか出席され、心温まるメッセージと、未来に向けた力強いエールを祝辞として頂きました。また総代会終了後には、シードラゴに会場を移し、交流会を開催。総代会には出席が叶わなかった古川康造高松丸亀町商店街振興組合理事長にもご参加いただき、乾杯の挨拶に高齢協に対する期待を込めていただきました。総代会の雰囲気とは一変して、和気藹々で交流を深め、結束し、団結して組織力を高めていくこととで一致。この日は青梅会長の88歳(米寿)の誕生日とも重なり、元気な高齢者の最たる象徴として、皆から祝福を受けました。



通所・泊まり・訪問 すべて使える♪
利用者様・介護職員 募集!

小規模多機能型居宅介護

ひだまり川島

〒761-0443 高松市川島東町925-1
TEL 087-848-2877

明るいまんながお待ちしています! 見学も大歓迎!



ひだまり川島

7月16日(火)、赤しそをたくさん頂いたので、懐かしの赤しそジュースを作りました。



手袋をはいて新聞紙を広げて準備万端！。葉だけにするのにハサミを使う方、手でちぎる方も様々でしたが、皆さま集中して作業され、終わると達成感から「ふう〜」と、ため息をつかれる方もいらっしゃいました。



よく洗って、煮詰めて冰糖を入れて、酢を入れて…。完成した赤しそジュースを見て「きれいな色〜！」とたいへん喜ばれました。皆さまグビグビ飲んで、すぐ空っぽになっていたので、お手伝いした職員もうれしくなりました。これからも『昔ながら』を大切にしたいと思います。

牟礼ひだまり

牟礼ひだまりでは7月8日(月)、お楽しみ会(七夕祭り)を開催しました。

ヒヨウタンの紐を結び、折り紙を切り貼りして一週間かけて笹飾りを作りました。願い事は筆ペンで書き、自分の笹とみんなの笹に飾り付けをしました。



大きな笹にはしっかりと手を上に伸ばし、自分の背丈より高い所に飾り付けをされていました。仕上がった笹を見上げて、「綺麗なうっ！みんなで吊ったけんうっ！」「家ではでけん」など、会話が弾み笑顔で記念写真を写しました。昼食は五色そうめんをつけ麺で食べ「久しぶりにこないして食べたわ」と言われていました。また、レクでは数字ごとの星合わせゲームで競い合い、応援合戦で盛り上がりました。



利用者様

募集中!

デイサービス

香川ひだまり

見学・体験 大歓迎 です!

手作りの昼食無料提供いたします

〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1

月~土曜日 10:00~15:30 TEL 087-889-5011



香川ひだまり

8月の夏祭りに向けて、利用者様とうちわの製作を行いました。月二回来て下さっている銭太鼓の山地先生がうちわ製作用の物品を寄付して下さいました。

うちわサイズの用紙に模様をつけ、裏面はシールになっており、貼り付けるだけでとても素敵なうちわになりました。



り、水で溶いたのりを使用して貼り付けました。

お花紙の淡い色合いが涼しげな雰囲気となりました。

一枚一枚が世界に一つだけのうちわとなり、これから香川ひだまりにてたくさん活用していきたいと思えます。



表面は、絵具で下地を塗り、絵具をつけたビー玉を使って模様をつけました。皆さん、上手にビー玉を転がして模様をつけていました。

裏面は、お花紙を朝顔の形に切



ボウリング同好会が10周年記念大会を開催、29名が参加

第1回大会は、わずか参加者10名からスタートしました。

現在は、屋島マルナカパワースィー内のM.G.ボウルで毎月第2火曜日の午後1時30分から開催しています。

途中コロナの流行で何度か中止することもありましたが、今回10周年記念大会を開催することが出来たのは、会員の皆さまのご協力のおかげと感謝しています。現在では、会員数も36名まで増えました。

8月6日は10周年を記念して大会を開催しましたところ、29名が参加してくれました。

池田章子理事長も駆けつけて下さり、参加者全員分のドリンク



の差し入れまで頂戴しました。ボウリングは継続することにより有酸素運動になり、生活習慣病、認知症、うつ、骨折の予防にもつながります。

また、仲間と一緒にプレーすることにより「生きがい」が生まれ、外出の機会が増えストレスの緩和にもつながります。高齢協の組合員であれば、どなたでも参加できますので、「ご一報下さい」。

KKB同好会世話役 寺田順
一〇九〇七二四九八五二〇



Pick Up ひだまり人

理事(新任)
生きがい事業部/歌声「さつき」代表

奥山 ひろみさん

歌声「さつき」の更なる発展と、西讃地域センターの新同好会発足にも使命感

高齢協歴は長く、かつては西讃地域センターの立ち上げメンバーとして奔走。当然ながら2018年9月の歌声「さつき」の誕生にも構想段階から関わっており、宮崎孝夫理事(前代表)とのタッグでまさに徒手空拳、生みの苦しみを共有した同志として絆は強い。

「練習場も10人以上でないと貸してくれない」と、当初はその10人を集めるのにも一苦労。紙面告知や友人、趣味のフラダンスの仲間などにも地道に声をかけ、唄で“青春のひとこま”を楽しむ仲間次第に拡大。施設の事情で活動拠点を丸亀から宇多津町保健センターに移したものの、逆に新規加入も増えて会員規模は200名超え、月2回の練習にもコンスタントに35人以上が参加するなど、生きがい事業部同好会の理想形を地で行くカタチだ。

「立ち上げの苦労も、人と人のつながりも私の大切な財産」と目を細め、「当初から活動にご協力いただいている、ピアノの由佐洋子先生との出会いも大きかった」と述懐。青春時代の歌謡曲から童謡・唱歌までジャンルを絞らず、当日の参加メンバーの希望を優先して選曲するスタイルも支持され、70代~80代を中心に、最高齢の92歳まで元気に活動。「唄うことはもちろん、人と関わることでみんなイキイキとしています」と、顔をほころばせる。

『さつき』のメンバーをさらに増強して、その中から唄以外の同じ趣味を持つ人を束ねて新しい同好会を誕生させ、西讃地区の高齢者に楽しみ、生きがいの輪を広げていくのが理想」と、新理事としての自覚にも溢れており、まさに頼もしい限り。

「いろいろなことを、好きなようにやらせてくれる家族や周りの人に感謝」と、周囲の理解や協力をパワーに変えて、香川高齢協の西讃地区の盛り上がり創出には期待しかない。



訪問介護事業所ひだまりステーション

香川県高松市香川町川東下 1190-1

☎087-899-6314

利用者さんと登録ヘルパーさん募集中!

いつもの生活を送るお手伝いをしています



お知らせ

ダンスパーティーのご案内

開催日	9月 8日 日曜日
	10月 13日 日曜日

★ 毎月第2日曜日開催

時間 P.M 13:00 ~ P.M 17:00
会場 ダンス 十八番
参加料 1,000円 ソフトドリンクサービス

社交ダンスに魅せられた老若男女が華麗なステップ
素晴らしい仲間たちと わきあいあい！
「健康で笑顔の充実した生活」

初心者歓迎 是非体験してみませんか。親切丁寧に指導します
ご希望の方は 0877-73-2392 日野まで

..... 通常レッスン



昼の部	毎週	月・水・木・土・日曜日
		時間 P.M 14:00~P.M 17:00
		金曜日 古川先生のレッスン日 月曜日 菜月先生のレッスン日
夜の部	毎週	月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 時間 P.M 18:00~P.M 22:00

参加料 1,000円 ソフトドリンクサービス
定休日 火曜日

※団体・貸切イベント・時間外・その他ご相談下さい。



社交ダンススタジオ

ダンス 十八番

会場 香川県仲多度郡琴平町上櫛梨345番地
TEL 0877-73-2392 (日野)

ひだまりの *Wa* !!



日本 100 名城を制覇した **三好 良一**さん(香川県高齢者支援協会)

『日本 100 名城』を制覇したいと思ったきっかけは、『青春 18 きっぷ』の最後の一日分が残っていたこと。これを消化しようと 2018 年 4 月 4 日、早朝に JR の列車に乗り、岡山・津山城に行きました。これが第一号です。当時から城ブームは巻き起こっており、また旅行も好きだったので、自らのライフワークとして始めました。

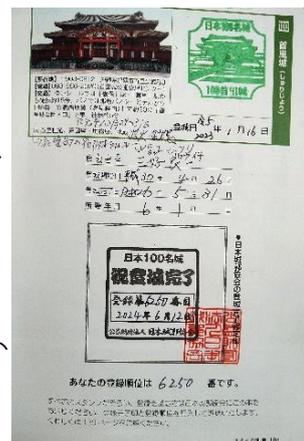
そこから、6 年が過ぎました。100 城目は北海道の松前城で、今年 5 月 31 日に登城しました。北海道も飛行機に乗れば近いものです。いま思い返せば、6 年は早かった。100 城の中には山城も多くあり、汗をかきながら登りました。幸運にも、熊は出没しませんでした。野鹿やイノシシと遭遇することはありませんでした。

振り返ってみると、沖縄の首里城、熊本の熊本城は残念ながら再建途中でした。大分県の岡城は高い石垣で見ごたえ十分、中国地方だと、備中松山城の巨大な石積み、静岡の山中城のユニークな堀跡等、キリがありません。これで『日本 100 名城』は達成しましたが、まだ『続・日本 100 名城』が残っています。実はこれもあと 3 城を残すのみで、今年中には是が非でも登城したいと思っています。

所属している高齢協(支援協会)で警備のアルバイトを始めたのは 2017 年 5 月。レクザムホール入口での雑踏警備でした。その仕事が今も続いており、7 年が過ぎました。人間、健康なうちは働かないといけないと思う。動かないといけないと思う。家でテレビばかり見ていたら、呆けてしまう。身体を使う仕事、頭を使う仕事、なんでも良い。歳をとれば、いずれ身体は動かなくなるんだから。

何年か前から、ガードマンのアルバイトがない時は、夕方から一万歩のウォーキングを続けている。夕方、川の流るるに目をやりつつ、汗をかきながら歩く。73 歳になったいま、高血圧、糖尿病の持病はあるものの、苦痛はない。今となっては、丈夫な身体に産み育ててくれた親には感謝しかない。

『続・日本 100 名城』巡りを達成すれば、次なるライフワークは何をするか。日本全国の神社巡り、お寺巡り、離島巡り、四国 88 か所霊場巡りと、行くところはいくらでもある。これからも思う存分、70 代の青春を謳歌したいと思っています。働いて、遊んで、旅行に行つて、“青春ばんざい”。(本人記)



警備していただける人 (未経験者大歓迎) を募集!

急募

未経験者でも大丈夫です 丁寧にご指導いたします。
皆さん! すぐに、活躍できますよ 初任者研修後

*組合員の皆さまも、ぜひともお近くのお知り合いの方をご紹介下さい

制服貸与 勤務地、勤務日は、相談可 兼業も OK!

いつでも、お気軽にご連絡ください。

警備事業責任者川西 ☎080-2851-4338 又は、本部 ☎087-899-6311 まで



生きがい事業部のさぬき満月会とエルダーキャッツが、7月27日(土)に開催された「第20回さぬき満月まつり」に出演し、ひとさわ会場を盛り上げました。

同まつりは、かねてより高齢協、支援協会が設営や販売応援などで協力。この日もテント張りや椅子・テーブルの設置、焼きそば等の販売応援のほか、受付での来場者対応などに汗を流しました。舞台ではキッズダンスのほか、踊りや太鼓など多彩なプログラム。さぬき満月会は「さぬき満月おどろ」「エルダーキャッツは「白波五人男」を披露しました。

なお、さぬき満月会の青梅スミ江会長(高齢協会会長)が20回の節目で第一線を退き、西岡光さんにバトンを渡すことも表明。客席からは大きな拍手が贈られました。



仲間を募集しています。

◎草刈り、植木の剪定、剪定のお手伝い、引越し手伝い、廃材処理

◎登録して頂くと、あなたの時間、
できることを誰かのためのサポート側として活躍してみませんか。

◎年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。

◎仕事の依頼もご相談下さい。

仕事おこし事業部

☎080-2990-4586 (森岡)

老後の不安解消をお手伝い。



高齢者世帯や一人暮らし、また近くに頼れる人がおらず、老後の準備や対策に不安を抱えていませんか？住み慣れた街で安心して暮らせる為のお手伝いをさせて頂くのが「終活サポートサービス」です。

どんなご相談でも お問い合わせください。

- 見守りサービス
- 生前・遺産整理
- 病院への付き添い
- お墓詣りのつきそい
- 買い物の付き添い
- 物品購入、配達
- 内職作業 など

通院、お買い物などのお一人暮らしのお手伝い
介護が必要な方への支援
入院の際のお手伝い
相続など死後の事務処理や、お墓、供養など。



身寄りのいらっしゃらない方、
頼れる方が近くにいらっしゃらない方、
日常生活にお困り事がある方、
ぜひ一度、ご連絡ください。



詳しくは <https://www.kgw-s.org/syukatsu/>

お問い合わせは **087-816-7185**

一般社団法人 香川県高齢者支援協会
〒761-1705 香川県高松市香川町川東下 1190 番地 1
TEL 087-816-7185



『終活』に関する意識調査

「終活サービス事業」立ち上げに伴い、組合員に実施した意識調査について、6月24日現在のアンケート結果を公表します。

回答数は101人(男性49人、女性52人)、年代は70代が最多の52人、次に60代の21人、80代の17人、50代5人、その他と続く。終活について、84人が「関心ある」と答えたのに対し、「すでに終活を行ったことがあるか」の問いには68人が「ない」と回答。これまで終活を家族と話し合った経験については、「ある」「ない」がほぼ同数だった。

さらに終活を行ったことがある人に活動内容(複数回答可)を問うたところ、「家具や荷物(衣類)の整理・処分」が最多で、「金融口座等の財務整理」「墓や葬式の準備」が上位にランク。

また終活経験がない人に対する、必要だと思う終活の質問には、経験者同様に「家具や荷物(衣類)

の整理・処分」「金融口座等の財務整理」「墓や葬式の準備」に加え、比較的取り組みやすい「エンディングノートの記入」という回答も目立った。

一方で「手伝ってほしい終活」という質問には、「家具や荷物(衣類)の整理・処分」が群を抜いており、選択項目以外のその他の回答では「本人でなく親の終活のサポート」「墓(仏壇)じまい」「相続の相談」などの記入があった。

香川県高齢者支援協会では、右頁の「高齢者生活サポート隊」を立ち上げ、老後の不安解消を手伝う「終活サポートサービス」の提供を行っており、気軽に「相談を。問合せ〇八七〇八一六〇七一八五

理事会報告



2024年 第2回理事会

7月16日(火)開催

本部会議室 17名出席

《審議事項》

●6月23日総代会において社会福祉法人の設立が承認された
社会福祉法人設立準備委員会より現況報告があり協議された
名称は「社会福祉法人ひだまり福祉会」とし、最終的な評議員等の役員候補者が決定した

●第26回通常総代会&第10回定時社員総会の評価反省を実施
発表時間配分、交流会会場の再考などが話し合われた

《報告事項》

●5月度(単月・累計)収益状況について報告された

●生きがい事業部より部長総括の活動報告がされた

歌声「さつき」11月17日(日)、最後の「丸亀市生涯学習センター祭」に参加

さぬき満月会 7月27日(土)「さぬき満月まつり」を開催。エルダーキヤッツも参加する

グルメと散策を楽しむ会 9月7日(土)〜8日(日) 四国カルストに(一泊) 星を見る会を行う。参加費三万円。12月は淡路島の予定。他

●南部地区地域活動委員会 今年の川東の夏祭りは中止となる

●ひだまり倶楽部 「秋の法要」9月22日(日)秋分の日に開催予定。新規の納骨式も同日に行う

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【香川県高齢協の組織状況】

組合員数 2686名

出資金額 17701千円

(2024年6月末現在)

あなたを守り隊手帳

丸亀町クリニック突撃企画①

今号、次号の『健康のページ』は、当「コーナー」でお世話になつてゐる丸亀町クリニックを訪問し、先進的かつ非日常的な、魅力ある医療空間をレポートします。



「堅苦しくない、気軽に訪問してもらええるクリニックを目指しています」という豊永慎一院長。中に入つてみると、待合室はホテルのロビーのような素敵な空間。優しい間接照明が心を落ち着かせてくれます。

『丸クリ文庫』と呼ばれる書架には、毎月入れ替わる約50冊の新作に加え、福利厚生で職員に自分の好きな本を毎月購入してもらい、読み終わったものも並びます。「常時300冊程度はあるでしょうか。本の話題で、患者様と私たちが「ミニユニケーシヨンをとることもよくあります」。



『地域の寄合初』を標榜する丸亀町クリニック。この場所はずもとも紀伊國屋書店であったということも何かの縁で、書籍を購入したり、借りることもできるそうですよ。

さて、そんな同クリニックが誕生したのは2019年。循環器内科を専門とする豊永院長が選んだのは、

再開発の象徴ともいえる、三町ドームに面する最高の場所でした。



「疾病の早期発見・治療・予防を三本柱とし、患者さんの健康管理を行います」という方向性はクリニックの理念(抜粋)にも謳われており、ここ一箇所ですべて完結できる体制づくりに腐心されています。

一般外来、健康診断や人間ドック、リハビリテーションをワンストップで提供してくれる医療機関が街の中心部にあることは心強い限り。先進的な医療機器の導入はもちろん、専門性の高い、ホスピタリティに溢れるスタッフを揃え、来られる方の心も体も元気になることを目指しています。(以下次号)

ひだまり新聞 編集長 原 伸介

利用者さん募集中！
見学・一日体験大歓迎
美味しい昼食無料！！

住み慣れた自宅で過ごせるようお手伝いします。

楽しく笑顔で過ごせるよう頑張ります

通所介護事業所 **牟礼ひだまり**

高松市牟礼町牟礼 2540-16 ☎087-843-7182

月～金曜日 9:00～16:15

健康

体操

笑顔



エッセイ



悲運の友

私のふるさとに、ひと昔前まで自殺の名所と呼ばれた山陽本線のトンネルがあった。重い黒煙を吐きながら町を見下ろすように走った蒸気機関車が、山裾の雑木林に囲まれた県境の峠に差し掛かると、煙だけを残して暗いトンネルに消えて行った。

その光景が珍しかったのか、小津安二郎の映画「早春」のロケで、当時の情景を映し出している。四方を山に囲まれた小さな町だったが、歴史も古く、南北朝時代に島流しされる後醍醐天皇の奪還を図って児島高德が密かに待ち構えたという場所や、秀吉が西国攻めで駆け抜けたという山陽道がそのまま残っている。近代産業においては耐火煉瓦製造日本一にもなって名を馳せたが、山からの原料が掘り尽くされると町は次第に寂れていった。

私が中学生だった昭和二十九年頃は、

大きな煙突が二十本近くも林立していて、もくもくと吐き出された煙がいつも空を薄暗く覆(おお)っていた。

日本はまだ敗戦の色が濃く残っていて、みんな不況の波にあえいでいた。

人生に希望を無くした世捨て人がどこからともなく現れてはトンネル口で機関車に飛び込んだ。私も一度、事故現場を見に行ったことがあったが、その日の夕食は箸に手をつけられなかった。

卒業シーズンを迎えたある日、同じクラスのA君が大きな悲しみを胸にそこに立ったのである。日頃から口数が少なく学年でも一、二を争う成績優秀な友だった。当時、町の子どもたちの多くは中学を卒業するとレンガ工場で働くか、「金の卵」ともてはやされて都会に出て行くのが常だったが、A君に関しては中学で終わらせるには忍びないと、担任の先生が両親の説得に何度も家を訪ねていた。だが、農家の一人息子だった彼は大事な働き手だったので、両親は先生の言葉に全く耳を貸さうとはしなかった。

思案に暮れた先生が最後に出した提案は、海員学校への進学だった。船員

つたのだ。

養成を目的にした海員学校は全国に次々と設立されていて、地方からそこを目指す貧しい家の子が結構多かった。国立学校なので学費も食事も要らないばかりか、努力次第で将来は船長にもなれた。しかし、農家にとっては、学費の問題は解決しても貴重な働き手を失う痛手は大きく、その問題が彼の前に大きく立ちはだかったのである。父親はどうとう最後まで先生の提案に首を縦に振ろうとはしなかったというか、出来なかつたのだ。

我が子が進学に強い希望を抱いていたことは十分わかっていたと思うが、まさか生死に関わるほどの深刻さを秘めているとは思わなかつたかもしれない。完全に夢を断ち切られたA君が出した結論は「自殺」だったのである。彼はどんな気持ちで雑木林をかき分け、あの妖気漂うトンネルまで行ったのだろう。とても私には出来ることではない。その後、彼の家庭はどうなったのか。ただ、先生の勧めた海員学校への進学の道は、その二年後に同じ村の農家の子が歩んだと風の便りに聞いた。先生は一人の子を失い、一人の子を救



われは海の子

我は海の子しらなみの

さわぐいそべの松原に

煙たなびくとまやこそ

我が懐かしき住家(すみか)なれ

生まれて潮に浴(ゆあみ)して

波を子守の歌と聞き

千里寄せくる海の気(け)を

吸いて童(わらべ)となりにけり

高く鼻つく磯の香(か)に

普段(ふだん)の花の香りあり

なぎさの松に吹く風を

いみじき楽(がく)と我は聞く

文と切り絵 萩原幹生

2024年9～10月 行事案内

ひだまり倶楽部「秋の法要」

- 日時 9月22日(日)秋分の日 10時～
- 場所 圓通寺(高松市西ハゼ町)
- 内容 9時30分～周辺の清掃・草抜き 10時～法要(野田住職)

お問い合わせは、高齢協本部 ☎087-899-6311 まで。

ご一緒に楽しみませんか？

▲高松教室 (高齢協本部)

▲ひだまり麻雀会 ☎津田 090-2895-3347 

・毎週土曜日と月1回は水曜日

▲高齢協劇団「エルダーキャッツ」(13時30分～16時30分)

・毎週日曜日 木太コミュニティセンター

☎小西 090-1003-8568

▲讃木会 ☎三宅 090-7141-7297

▲ボウリング同好会 ☎木村 090-4501-3423

▲ダンスを楽しむ会

・毎週金曜日(13時～15時) 木太コミュニティセンター

☎木村 090-4501-3423

▲麻雀を楽しむ会 ☎河井 090-2787-9963

・毎週月・木曜日(11時30分～15時)

▲詰田川自然農園 ☎新名 090-1001-1571

▲グルメと散策を楽しむ会 ☎二宮 090-4974-8457

▲さぬき満月会 ☎岡野 090-5273-1931

▲西讃地域センター

♣ 琴平・ダンス十八番(13時～17時)

☎日野 090-3188-1672

♣ 歌声「さつき」(13時30分～15時15分)

・月2回(10/10・24、11/13・28、12/12・26)

宇多津町保健センター(町役場東隣)4階

☎奥山 090-2825-8849

■ ご意見・お問い合わせは各部会の代表または高齢協本部まで 高齢協本部 ☎087-899-6311



▼6 頁は新企画「ひだまりの Wa!!」です。『Wa!!』には“発見”“感動”の感嘆と、心の“和”み、そして、組合員同士の“輪”を紡いでいきたいという思いを込めています。ステキな趣味や、特技をお持ちの組合員さんがいらっしやいましたら、ぜひ本部・ひだまり新聞編集室に情報をお寄せください!!過去の栄光でも OK です。「ひだまりの Wa!!」をみんなで共有しませんか?▼その新企画の第一号に選ばれた三好さんは、私の元上司です。「取材させてください!!」とお願いしていたら、なんとご自分で原稿を書いて持ってきてくれました。夢と目標をもって計画を立て、純粹に人生を楽しんでいる姿に、現役時代とはまた違う頼もしさだけでなく、ちょっぴり羨望の念も感じました▼統計的に雨が降る確率がきわめて低いとされる7月の最終週に狙いをつけ、今年で20回目を迎えた「さぬき満月まつり」。今年も屋島山上は快晴でした。とはいえ平地より2～3℃低いためか、屋島寺にはまだアジサイが綺麗に咲いており、季節が少し戻ったような不思議な感覚もありました。青梅会長がライフワークとして産み育ててきた「さぬき満月まつり」。今年で第一線から退くことを表明されましたが、“屋島の活性化”“青少年の健全育成”という願いは脈々と次世代にも受け継がれることでしょう。(SH)